

神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（初回）

所属	外国語学部	スペイン語学科	学科 専攻
派遣先大学 (国)	バレンシアカトリック大学 (スペイン)		
所属プログラム・ 学部・研究科	経営学部		
報告書提出日	2019年9月25日		
留学予定期間	2019年9月～2020年6月		

## 1. 渡航について

### 1.1. 出発前の準備

出願料・宿舎デポジット： 250 (ユーロ) /合計

航空券代： 18万 (円) /合計

ビザ申請関連費： 1万 (円) /合計

その他 ( ): ( ) /合計

ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？ はい いいえ

--

### 1.2. 渡航について

成田空港からヘルシンキ経由でバルセロナに向かった。午後9時に到着したためバルセロナの1泊25ユーロのホステルに泊まり、翌日バレンシアのjoaquin sorralla 駅に30ユーロのレンフェで向かった。そこから、2キロだったため歩いて向かった。家の前で大家さんが待っていてくれたため、問題なく家を見つけられた。

## 2. 到着後の手続きについて

### 2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

家に入ると、大家さんから家の鍵を渡され、注意事項を説明される。  
家賃はすべて込みで300ユーロで、現金のみだった。毎月の上旬に支払う。

部屋には机、ベッド、タンスがあり、共同スペースにはトイレ、シャワー、キッチン、洗濯機、テレビ、エアコンがあり生活に困ることはない。

### 2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

--

## 2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイスメントテスト等の学内手続き

9月4日に留学生のオリエンテーションがあり、キャンパスの説明、授業登録の説明、大学のアプリの説明をされる。授業登録の期間は9月30日まででその期間はすべてのクラスに参加できるため焦ることなく自分に合った授業を見つけられる。

## 3. 目標について

### 3.1. 留学の目的、達成目標

留学の目的は2つある。1つ目はスペイン語の上達である。学部の授業はほとんどがスペイン人なので本場のスペイン語を常に聞くことができる。2つ目は、スペイン文化を知ることである。留学での一番の目標は、スペイン語の DELE b 2 を取得すること

### 3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

この1か月は最初の月だったので、学習より生活に慣れるのが大変だった。特に初めの1週間は友達や家族との別れや文化の違いにより心が落ち着かなかった。しかし2週間目からは生活に慣れ、徐々に勉強にも時間を費やせるようになっていった。また、サッカーチームも見つけることができたためスペイン語で会話する機会が増えている。

達成度は100パーセントです。

### 3.3. 今月の学習・研修目標

今月はまだ授業が本格的に始まっていないため、来月に向けての授業の予習、新聞を1週間に2冊読むようにしている。また、Netflix を、単語を調べながら見ている。いくら勉強してもスペイン人との会話で新しい単語ばかり出てくるので、ここに来る前は勉強しすぎるくらいが丁度いい。

## 4. 学修について

### 4.1. 授業時間割

現在の学期	前学期
月	8-10business english, 1030-1230antropologia
火	1030-1230antropologia, 1730-20 スペイン語 B2
水	
木	1030-1230fundamentos de direccion de empresa, 1730-20 スペイン語 B 2
金	1030-1230fundamentos de direccion de empresa
土	
日	

### 4.2. 授業について

**Business english** 先生がほとんど英語で授業を進めるが、複雑な説明をするときや単語が似ているときはスペイン語を使う。内容はトイックの内容に似ている。リスニング、文法を主にやり、授業の最後は自分で約100文字で文章を書き提出する。

**Antropologia** 毎回クラスで課題が配られ読解をする。また、先生が授業の4分の3は少なくとも話し

続ける。

**Fundamentos** ある企業についてのプリントを配られ、それについてどう思うかを話す。まだ本格的に始まっていないが、企業についてのプレゼンテーションがあり、1人五分から十分で発表しなければならない。

#### 4.3. 予習・復習・自習について

**Antropologia** だけ予習をしている。事前に上がる教材を読み授業で困らないよう単語をメモしている。ビジネスイングリッシュは毎回少しだけ宿題が出されるため、自分で予習や復習をする必要はない。スペイン語 **b2** は文章を書く宿題を毎回出されるため、それを準備して授業に臨む。しかし、**b2** の単語はかなりレベルが高いため新聞を単語を調べながら読むようにしている。**fundamentos** は特に課題などはないので、なにもしていないが、プレゼンテーションやグループワークが多いため話す練習が必要になる。

### 5. 生活について

#### 5.1. 衣食住について

住居	民間アパート（その他： ）
----	---------------

ルームメイトが食器を使った後に洗ってくれないのがストレスになる。

また、スモークチキンなどのにおいの激しいものを冷蔵庫にしまわれ自分のものにもその臭いがついてしまうのが嫌になる。

外食が安いので小腹がすいたときにすぐに行けて便利。

#### 5.2. 課外活動について

ルームメイトが毎週末海に連れて行ってきて、さらに昼ごはんをご馳走してくれるので退屈しない日々を送っている。

またサッカーチームも週4回活動がある。毎週金曜日はフィエスタに出かけるため友達は結構できている。

#### 5.3. 現在までの感想

初めの数日間はカルチャーショックで日本に帰りたと思ったが徐々に慣れていきサッカーチームも見つけることができたので今はとても充実している。しかし、自分のスペイン語能力が低すぎて、コミュニケーションが取れないことがあり、時々不便だと感じる。またその時のスペイン人の対応は冷たいので、気にしないようにしている。しかし、最近になり、スペイン語を理解できることが増えてきたので勉強を楽しみと思える。この1ヶ月とても短く感じている。残りの9ヶ月間も前向きに生活したいと思う。

以上

## 神奈川大学派遣交換留学生 近況報告書（11月）

所属	外国語学部	スペイン語	学科 専攻
派遣先大学 (国)	バレンシア カトリック大学 (スペイン)		
所属プログラム・ 学部・研究科	経営学部		
報告書提出日	2019年12月1日		

### 1. 目標について

#### 1.1. 留学の目的、達成目標

私の派遣交換留学の目標は大きく分けて2つあります。1つ目がスペイン語能力の向上です。この留学を通して、ビジネスでも通用するスペイン語を身につけ、将来生かしたいと考えております。2つ目は、スペイン文化を知ることです。人、食、街をよく観察して日本との比較を楽しみたいです。

#### 1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

先月の学習について、授業が本格的に始まり、それぞれの科目で小テストや課題が途端に増えた印象です。実際、小テストはだいたいの内容を理解するのはそこまで難しいことではないのですが、スペイン語での専門用語や独特な言い回しをしているものが多く、点数を取るのはかなり苦戦しています。課題もかなり大変です。経営の基礎の授業で、各テーマについてまとめるという課題が出されます。ここでは、教科書を50ページほど読みそれについてまとめなければなりません。

#### 1.3. 今月の学習・研修目標

今月は、課題を前々から準備し、一般的なスペイン語について勉強する時間を作りたいと考えております。なぜなら、先月は課題に追われすぎたことにより、スペイン語を話す能力が落ちてしまったと感じたからです。そのため、今月はドラマや外に出て人と話す量を増やし、生きたスペイン語に触れていきたいと考えております。

### 2. 学修について

#### 2.1. 授業について

ビジネスイングリッシュでは、すでに2つの課題を行いました。1つ目がショートプレゼンテーションでした。こちらは、自分の好きなテーマで5分間のプレゼンテーションを行いました。2つ目は、ジョブインタビューです。こちらは、2人組で面接官と志望者を演じました。この授業では文法も簡単にやっていますが、やはり言葉が似ているということもあり、実践の練習の方に力を入れています。人類学では、毎回のテーマごとに小テストを行なっています。授業では先生がテーマについて話し続けるので、多くの生徒がメモを取っています。

経営の基礎では、テーマごとに課題、小テストがあります。既に2回ずつ行いました。課題は教科書をまとめるだけですが、日本語に訳しながらやると、かなり時間がかかります。小テストも選択問題というシンプルなものですが、内容を完璧に理解しないと点数は取れません。スペイン語の授業は、中間テスト10月にあり、11月には期末テストがあります。毎回の授業の初めに文法を教わり、そのあと、グループワークをすることが多いです。

## 2.2. 予習・復習・自習について

基本的に課題以外の予習はしてません。

ビジネスイングリッシュでは、授業でわからない単語のメモをして、家に帰ったあと日本語訳しています。

人類学ではテスト前にバレンシアカトリック大学専用のアプリに投稿される教材を見て勉強します。経営の基礎では、課題に追われていましたが、今月からは前もって課題を終わらせたいと考えています。

スペイン語の授業では、先生の板書とわからない単語のメモをして、家に帰った後に復習しています。

## 2.3. 語学力について

語学力について、正直成長をあまり感じていません。Netflix をスペイン語で見ている時、わかる単語が増えたり、サッカーのミーティングでなんとなく理解できているのは感じますが、言われたことをそのまま言うこともできないし、いざ自分で文章を作ろうとすると言葉が詰まったり、単語が出てこなかったりします。

# 3. 生活について

## 3.1. 衣食住について

住居      民間アパート（その他：      ）

Calle cuenca 89 puerta 9

先月、外食やショッピングでお金を使いすぎてしまったので、今月は自炊をし、ほとんど使わないようにしています。

11月になり、朝と夜が冷え込み、布団は二枚ないと寒いです。しかし、昼間は暖かく二十度以上はあり、半袖にトレーナーを着ていけば暑いくらいです。

## 3.2. 課外活動について

毎日のように運動をしています。月、火、木曜日はサッカーの練習が9時からあり、土曜か日曜日に試合があります。周りほとんどがスペイン人で、全員優しくて面白くてフレンドリーです。練習がない時はジムに行っています。ジムは安く、1年分が日本の2ヶ月分くらいです。バレンシア cf の試合も3千円くらいで観れるので、行ける時は行っています。

## 3.3. 現在までの感想

早くも2ヶ月が経ち、生活に完全に慣れました。日本と文化が全く異なる環境で生きることは、日本の良さや悪さを知ることができ、とても面白いことだと実感しています。また、スペイン人が常に日本に興味を持ちいろいろな質問をしてきたり、逆にスペイン文化を教えてくれたりするのがすごく楽しいですし、それと同時にスペイン人の陽気さが伝わってきて面白いです。

以上

## 神奈川大学派遣交換留学修了報告書

所 属	外国語学部	学 科	スペイン語学科	4 年次
派遣先大学 (国)	バレンシアカトリック大学 (スペイン)			
所属プログラム・ 学部・研究科	経営学部	履修言語	スペイン語	
留学期間	2019年 9月～ 2020年 3月			
報告書提出日	2020年 4月 23日			

### 1. 学修について

#### 1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録するまでの過程
Fall semester	9 月 16 日 ～12 月 20 日 ( 13 週)	1 月 7 日 ～ 1月 15 日	9 月のはじめに留学生歓迎会があり、学校の説明や履修登録のやり方などを教わる。留学生は履修登録期間が約 1 ヶ月あり、授業に参加して好きな授業をゆっくり選べる。
Spring Semester	1 月 21 日 ～ 月 日		

#### 1.2. 履修科目・内容

学期	履修科目名	合計時間	履修内容・授業での取り組み
		(内訳)	
Fall semester	Business English	52 時間 2(時間/回) ×2 (回/週) × 13 (週)	2 時間の授業が週に二回。内容はペアワークでスピーキング、リスニング、文法を行う。1 ヶ月に一回課題が出される。
Fall semester	Español b2	40 時間 2.5(時間/回) × 2 (回/週)	2 時間半の授業が週に二回。内容は授業の前半は文法、後半はグループワークで様々なテーマで話す。テストはリスニングとリーディングが dele と同じようなテストでスピーキングはプレゼンテーションをする。

		× 8 (週)	
Fall semester	Fundamentos de dirección de empresas	52 時間	2 時間の授業が週に二回。内容は経営の基礎、企業の特徴を教科書に沿って学んでいく。1 ヶ月に一回くらい課題を提出する。その課題ごとに小テストがある。テストは全ての課題の中から何問か出題される。
		2(時間/回) × 2 (回/週) × 13 (週)	
Fall semester	Antropología	52 時間	時間の授業が週二回。内容は人類をテーマに学んでいく。毎週小テストがある。小テストから期末テストの問題は出題される。また、本を読み先生の前で内容を発表するテストもある。
		2(時間/回) × 2(回/週) × 13(週)	

### 1.3 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について

派遣交換留学の醍醐味である、スペイン人と授業を共に受けることができるということを活かし、友達を作り共に授業を受けることを心がけていた。日本のスペイン語の授業では文法や単語などの知識は身につくが、実際スペインに行くと理解できないことが多く、1人では乗り越えることのできない課題がたくさんあるため、常にスペイン人と共に授業を受けた。

授業前に知らない単語だけは調べるようにしていた。授業中にわからない単語によって遅れることが多く、内容理解に戸惑うことがあったため、単語だけは予習していた。

復習はその日のうちに授業で行ったことを読み返した。

### 1.4.語学力について

語学力は後期に入り変化を感じた。正直、1月までの4ヶ月間は全く成長を感じなかったが、1月に入り友達が増え、より多くの時間を共に過ごすことで、話す機会も増えたことがきっかけだと考える。また、休みの期間にネットフリックスでスペイン語を耳にタコができるくらい聞いていたこともあり、後期の授業で先生が言っていることをほとんど理解できた。

サッカーでも序盤ほとんど試合出場機会がなかったが意見を言えるようになり1月からはほとんどフル出場だった。



## 2. 留学の成果を振り返って

### 2.1. 学修の成果

経営学では、経営の基礎を身につけ、バレンシア CF という企業の SWOT 分析などをしてレポートにまとめ提出した。また授業を通して日本の企業の偉大さを知った。授業中何度も取り上げられる日本の大手企業は日本に興味のないスペイン人でも知っている。

人類学では人類をテーマに授業が進められていたが、正直理解不能な科目であった。授業で先生が使う単語は辞書で調べても出てこない時があり、スペイン語が堪能でない限り厳しい授業である。

スペイン語はNetflixを見て日本語訳することで単語量が増えた。

英語はスペイン語と同じタイミングで学ぶとイエスでさえシーと言ってしまう事もあるほど、頭が混乱する。

### 2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス

経営学を留学前に勉強しておくべきだった。ゼロからのスタートだと内容すら理解できない時が多々あり困った。また、スペインでは日本の企業やニュースなどの質問をされたときに答えられないで恥をかいたので、日本のことを知っておくべき。

日常生活で日本人といることが多かったのも反省点。前期はそれによって、スペイン語の成長を感じなかったと言える。実際後期はスペイン人の友達と一緒にいることで少し話せるようになった。

### 2.3. 留学生活で得られたもの

留学生活で欲を出す大切さを知った。スペイン人は自分の欲のまま行動することが多いと感じた。お昼からビールを飲んだり、約半分の生徒が授業を休んだり、思ったことはすぐ言ったり、自分が思ったとおりに行動し、良い意味で他人に気を使わずに生きていた。そういったことからスペイン人のコミュニケーションのうまさ、自信や責任感の強さなどにつながるのかと感じた。また、コミュニケーションに関しては、日本人よりスペイン人の方がうまいと感じた。人見知りをせず、気になることがあれば迷うことなく聞くし、エピソードトークを誰にでも話したり、誰かという時は極力携帯をいじらなかったり、相手をすぐに信用し尊敬する姿を見て学ぶべきところだと感じた。

#### 2.4. 留學生活での反省点ならびに留學志望者へ生活面のアドバイス

留學生活での1番の反省点はシェアハウスにしてしまったことである。

その理由としてまずあげられることは、他人に常に気を使いながら過ごさなければならないということです。毎食後、すぐに食器を洗ったりシンクを綺麗にしたりしなければならないことや、夜はなるべく音を立てないように過ごさなければならないこと、洗濯機も洗った後すぐに取り出さなければならないなど気を使わなければならない点が数多くある。また、こっちが気を使う一方で他の人が気を使ってくれないとき、ストレスは溜まっていった。

次にお金の問題があった。私の家は毎月250ユーロで3万円程度でホームステイと比べたら約半額であったが、私は想像以上に勉強に追い込まれて自炊をする体力が残らず毎食のように外食をしてしまった。毎食自炊をすれば毎月の食費は3万円程度で生活できるくらいだったが、実際毎月5万円以上使ってしまった。旅行やサッカーなどにお金を使ったかったが食費に使いすぎてヨーロッパ旅行が叶わぬ夢になってしまい、そういったことからストレスが溜まっていった。

私はこの2点から留學生活の後悔はシェアハウスにしてしまったことである。シェアハウスは気を使わなければならないし、お金の無駄使いでストレスが溜まると思う。

## 派遣交換留学中の生活等に関する調査

国際センター

記入年月日：2020年4月26日

所 属	外国語学部	スペイン語学科	4 年次
派遣先大学	バレンシアカトリック大学		7 ヶ月間

### I. 留学先での住居について

1	住居形態は 何でしたか？	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )
2	住居形態の詳細を教えてください。	( 人数二人、ルーマニア人、パキスタン人、3LDK )
3	入居時手続き	( なし )
4	費用 (月額)	250 (ユーロ) (食費 食費含まない/月)
5	支払方法	
6	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(共同) <input type="checkbox"/> トイレ(個別) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(共同) <input type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input checked="" type="checkbox"/> 冷暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯機 <input type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ( )
7	住居選択方法	<input type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> その他 ( )
8	周囲環境	( 家の真下に大きいスーパーがある )
9	アクセス	( 学校まで徒歩30分 )
10	留学中の住居に関して アドバイス	( レンタル自転車の登録すればバレンシア中どこでも楽に移動できる )

### II. 通信環境について

1	日本キャリアの携帯電話	持参した
2	現地キャリアの携帯電話	現地でSIMカードを購入
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	( 現地のヴォダフォン という店に行きすぐにやってもらえた。 )
4	自宅のインターネット 接続環境	有線 (大学または寮へのLAN接続)
5	大学内インターネット 接続環境	無線 (大学または寮へのLAN接続)

### III. 留学費用について

諸経費（1ヶ月の平均）		
1	宿舍費	250（ユーロ）/月
2	食費	300（ユーロ）/月
3	交通費	0（ ）/月
4	通信費	10（ユーロ）/月
5	娯楽費	200（ユーロ）/月
6	図書費	0（ ）/合計
7	学用品（教科書など）	100（ユーロ）/合計
8	被服費	0（ ）/合計
9	医療費	0（ ）/合計
10	雑費・その他	0（ ）/合計
上記以外にかかった大きな金額の内訳（留学準備期間含む）		
11	出願料・宿舍デポジット	0（ ）/合計
12	ビザ申請関連費	10000（円）/合計
13	航空券代（休暇時旅行費用は除く）	18万（円）/往復
14	その他	0（ ）/合計
15	<b>留学全日程に要した総額（概算）</b>	<b>約90万（円）/合計</b>
お金の持って行き方		
16	<input checked="" type="checkbox"/> 現金（渡航時：5万円） <input checked="" type="checkbox"/> 国際キャッシュカード（銀行名：三井住友銀行） <input type="checkbox"/> 海外送金 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
17	現地で銀行口座開設	してない
18	お金に関するアドバイス （今後留学をする学生に対して）	どこでもカード払いができるが、人が多い場所に行くときはスリが多いためカードは持っていくべきではない。

### IV. 保険・医療について

1	海外旅行（留学）保険の種類	B19（10か月分で111820円）
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？	いいえ
3	日本から持参した方が良かったなと思う薬などはありますか？理由は何ですか？	ない

### V. 持ち物について

1	日本から持っていったもの
	衣服、サンダル、充電器、変圧器、パソコン、visaカード
2	現地で購入したもの
	教材、ユニホーム、スパイク、シャンプー、ボディソープ
3	（自分は持っていかなかったが）日本から持っていったら便利だと思ったもの
	本

### VI. 留学先で困ったこと

クレジットカードが機能せず、お金が払えないことがあった。

### VII. その他、後続の学生へのアドバイス

自分が行く学部 of 勉強とスペイン語は行く前に基礎だけでも身につけておくべき。